



# 学校だより

小和田小学校

令和6年9月号

学校教育目標 「心も体も丈夫な子」「思いやりのある子」「自ら学ぶ子」

学校経営方針 一人ひとりを大切に、社会力のある人を育み、みんなの笑顔がある学校

校長 高澤 誠

今年の夏休みは、まさに猛暑で、本当に暑い日が続きました。また、台風10号の影響で突然の大雨や強風もありましたが、本日から学校は再開となりました。皆さんは、夏休みを、どのように過ごされましたか？充実した夏休みになりましたか？私は、夏休み中に開催されたパリオリンピックの様子をテレビで見ました。様々な競技で活躍する選手の姿から感動と勇気をもらいました。金メダル獲得も素晴らしいことですが、これまで練習を重ね、自分の持てる力を発揮する姿に感動しました。いま、パリパラリンピックが開催されています。ぜひ、パラリンピックにも注目してほしいと思います。



さて、9月には修学旅行や遠足などの校外学習が計画されています。そして、前期の学習のまとめの時期となります。引き続き安全に留意して教育活動を進めてまいりたいと思います。

## 教室に行こう

8月12日(月)の神奈川新聞で小和田小学校の取り組みが紹介されました。6年生の総合的な学習の時間の授業を神奈川県教育委員会の指導主事が参観して、記事にいただきました。「6年生が話し合い、1年生へ」という見出しで始まり、学校の魅力をどう継承していくかという内容です。児童が頭を寄せて一生懸命話し合う様子が写真で掲載されています。本校の縦割り活動の素晴らしさが伝わってきます。「頼もしい6年生から小和田小学校の魅力を受け継いで、小和田小学校を大好きな思いが繋がっていく」と締めくくられています。

この記事は、神奈川新聞社のホームページの「カナロコ 教室に行こう」で見ることができますのでご覧いただければ幸いです。

## いじめ防止サミット

8月27日(火)に、いじめ防止サミット(茅ヶ崎市教育委員会主催)がオンラインで行われました。茅ヶ崎市内の全公立小中学校の代表児童・生徒が参加して行われる取り組みです。本校からは、6年生の児童9名が、赤羽根中学校の生徒5名と一緒に小和田小学校を会場として参加しました。赤羽根中学校の生徒が話しやすい雰囲気をつくってくれたので、本校の児童も自分の考えや意見を安心して発表することができました。その中で、「心のコップ」のお話を聴き、自分の考えを発表して共有しました。また、他校のいじめ防止に向けた取り組みの発表を聴き、小中学校で協力してできることを考えました。参加した児童は、みな真剣に話し合いに取り組み、終了後はとても充実した様子でした。ここで学んだことを全校に発信していってくれることを願っています。